

令和6年度PDCAサイクル(糖尿病診療チーム)

P

計画

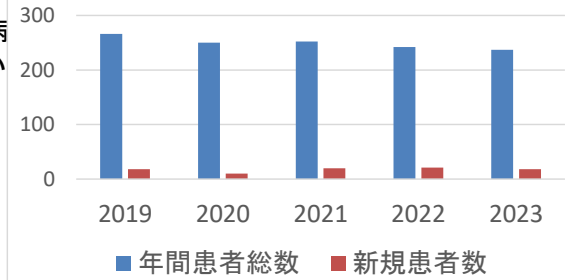
【背景】

2021年度まで250名以上維持していた糖尿病足外来の年間患者総数が、近年伸び悩んでい

【目標】

- ・新規患者数増加:年間15名以上
- ・年間患者総数増加:240名以上

糖尿病足外来患者数



D

実行

- ・問診票にフットケアに関する項目を入れる。
(リスクのある患者を効果的にピックアップする。
糖尿病患者さんへ、血糖管理と足との関係性を意味づける)

- ・主治医より積極的に足外来に関して説明する。

- ・糖尿病性神経障害のある患者を逆紹介する前には、
足外来へ紹介する。

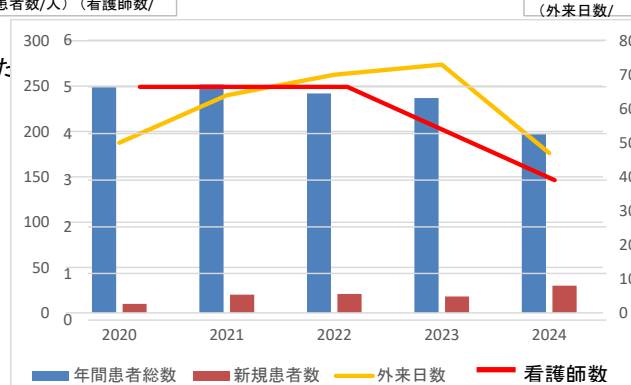
C

評価

- ・新規患者数:30名(前年度比+12名)
- ・年間患者総数:197名(前年度比-40名)

新規患者は過去最多で目標数を大幅に上回ったが、
患者総数は目標達成できなかった。

糖尿病足外来患者数



A

改善

- ・新規患者数は増加したが、年間患者総数は減っている。
要因として、2022年より足外来に関わる看護師の数は5名から2024年度には3名まで減少したことが挙げられる。
その対策として、外来枠を毎週木曜日+第2.4水曜日としていたが、2024年度より、第1・3・4木曜日+第2水曜日に枠を削減した。

結果、外来日数は約70日あった年度から、2024年度には47日と6~7割程度の日数で実施しており、看護師1名辺りの患者数は48.4~59.3人/名担当していたが、2024年度には65.6人/名へ増加。また、1日患者数も過去最小3.2人であった年度から、2024年度4.1人に増加しており、看護師は減少しているものの内容としては充実している。

- ・今後も、退職や昇任等で足外来に従事する看護師がやむを得ず減少することは避けられないため、人材の確保は喫緊の課題である。